

廣岡 英一 議員

ものづくりの

「知恵袋」であるためには

問 オール袋井の体制づくりが不可欠ではないか。

答 産学官連携推進協議会で技術開発や製品開発を支援している。昨年11月には「産学コラボネット」が設立された。今後は、産学連携や企業間連携を推進するコーディネートターの設置を検討し、組織化についても研究していきたい。

問 商品文化や企業文化は、市民やまちづくりへの相乗効果もあるため重視すべきではないか。

答 市内企業の情報発信は企業の認知度向上、本市の魅力づくりにも寄与するものと期待される。「ものづくりガイドブック」を作成・発信しているが、オンラインワンの技術や製品が重要であり、産学連携や企業間連携による研究・開発を積極的に推進したい。



産学コラボネット第1回総会

景観行政の現状は

問 景観形成事業計画には、27年度を目標とする21の指標や景観形成事業が示されているが、達成度はどうか。

答 21の指標のうち、景観条例の制定や屋外広告物条例の制定など7項目については達成し、景観重要建造物の指定をはじめ、関係団体や個人との調整等を要する14項目は未達成になっている。

鈴木 弘睦 議員

旧山名コミュニティハウス

用地の活用

問 道路事業完了後の用地の活用について伺う。

答 3000㎡の跡地に、街路整備事業に伴う地権者数名の移転が見込まれている。未利用地については、地域の皆さんの意見を参考に最善の利用方法を検討していきたい。

交通弱者への買い物支援

問 高齢者の見守りを兼ねた移動販売車「買い物カー」に対する支援について伺う。

答 県が市町を通じて行う補助事業に地域商業パワーアップ事業があり、その中に買い物弱者支援がある。しかし、諸条件により県の補助対象にならない場合もあるが、地域に必要であれば市単独でも助成を行っていき

商業の振興施策は

問 愛野駅・袋井駅周辺などをはじめとする市内全域の商業開発について、市としての関わりを伺う。

答 愛野駅周辺は調査を行う予定であり、袋井駅周辺は地権者と事業者と話し合い早期実現を目指したい。第一三共(株)跡地は、工業より市民が楽しめる場所にするためには、用途の変更も検討していきたい。



旧山名コミュニティハウス